

風戸研究奨励会 第六回<風戸賞>受賞講演会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 田中 通義）は、2013年5月20日（月）、公益社団法人日本顕微鏡学会第69回学術講演会（ホテル阪急エキスポパーク）内にて、第六回<風戸賞>受賞講演会を開催しました。

当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下の内容で行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶



田中 通義（東北大学 名誉教授）



特別講演

演題：「風戸健二氏を偲んで」

京都工芸繊維大学 名誉教授 塩尻 詢 様



特別講演

演題：「イノベーションと基礎研究力の強化」

文部科学省 研究振興局
基礎研究振興課長 安藤 慶明 様



特別講演

演題：「クライオ電子顕微鏡による
生体超分子ナノマシンの機能構造の解明」

大阪大学 大学院 生命機能研究科
教授 難波 啓一 様

第六回〈風戸賞〉受賞講演

豊岡 公德 様



研究課題：
「電子顕微鏡法による新規細胞内小胞輸送経路の解明」

理化学研究所 環境資源科学研究センター
上級研究員

柴田 直哉 様



研究課題：
「円環状明視野および差分位相コントラスト
TEM法による材料界面の研究」

東京大学 大学院 工学研究科
准教授